

ラッキーさんのバランス芸に拍手喝采！

大道芸人の松竹梅亭ラッキーさんにバランス芸を披露していただいた。日頃、近くで見ることが少ない大道芸に、子どもたちは興奮して見入っていました。太陽の光がこれでもかという強い陽射しの中、ラッキーさんは大サービスで、次から次へと芸をみせてくれました。ラッキーさんと見物する子どもたちの熱中症を心配するほどでした。



あら、よっと！
おっととー
あぶない あぶない
うまくできたらご喝采

風船でアンパンマンをつくったよ

子どもも大人も夢中でアンパンマンづくりに挑戦。風船をふくらます段階でパンパン割れる音にキヤーキヤー。教える方も教わる方も熱心で、バルーン教室はかなり長い時間続いた。ボランティアの箕輪さんと市民活動課のＹさんの2人はバーベキューどころではなく、汗だくで対応してくださった。



その2 NPO法人サポートハウス「ワン・ピース」の子どもたちとの交流会

7/30(水) 14:30~16:00 8/1(金) 14:30~16:00

私と「ワン・ピース」の子どもたち

私は7月30日(水)「知的障害児とあそぼう」というボランティアに参加しました。高校生は私以外にもう一人来ていました。その子とはすぐ仲良くなりました。

最初に大和市民活動センターに集合し、1日の流れを教えてもらって「ワン・ピース」に迎えに行きました。子どもたちといっしょにセンターに戻り、かき氷を食べてから、いっしょに絵を描いたり、折り紙を折ったり、ダンボールで遊んだり…その後、公園にも行きました。

「ワン・ピース」の中学生も来ました。私が「こんにちは」と言ったら、小さくだけど「こんにちは」って返してくれました。センターの人が「こんにちは」って言っても返さなかったのに、なぜか私には返してくれました。

言葉が話せない子やちょっとかわった子もいたけれど、私は別に普通の子と変わらないと思いました。

英語がいっぱい書ける子、元気に「ありがとう」って言える子、一生懸命話かけてくれる子など、いろんな個性をもっていました。

たった2時間だったけれど「ワン・ピース」の子どもたちとふれあって、いっぱい思い出ができました。これからも、ボランティアに積極的に参加したいと思います。

(柏木学園高校1年 中村 茜)

大和市民活動センター【ある日ある時】～その1～

8月30日(土)曇りのち猛烈な雷雨

小学6年生の藤原光輝くんがカッコフェスタのシンボルの「カッコちゃん」を模造紙に大きく描いてくれました。センターのカウンター脇の壁に掲示しました。本人がPCで名前を打ち出して貼りました。センターに来館の折にご覧ください。力作です。



これが コッコちゃん

いっぱい遊んで、いっぱい食べて、たのしかったネ

夏休み子ども交流週間

その1 深見なかよし公園(8/19(火) 10:00~14:00)

バーベキュー おいしかったよ

バーベキューでは、ウインナーソーセージとお芋が大人気でした。お芋は本場鹿児島から取り寄せたお芋で、公園の管理委員の川端さんが早めに焼いてくださっていた。有機栽培の「なないろ畑」のプチトマト、ピーマン、ナスの他に参加者からイカの一夜干しの提供もあり、どれもおいしく、ボランティアの伊東さんが作ってくれたやきそばも食べて大満足！

公園の中には小屋があって、そこには冷蔵庫もあり、川端さんが麦茶を冷やしてくれていました。ボランティアの及川さんが栽培した赤と黄色のスイカが甘くて、冷たくて、「おいしい！」「おいしい！」と歓声が上がりました。

川端さんは公園の中をフェンスで囲い、カブトムシ、クワガタを飼育して、欲しい子にはあげているのです。今年は100匹ほど子どもたちの手に渡された、ということです。

暑さに弱いバルーン

真夏の太陽が降り注ぐ暑～い日。子どもたちと公園でバーベキューをして、芸と遊びが多才なラッキーさんとバルーンを作って遊ぼう！ということで、バルーン作りのボランティアで参加しました。しかし、あの暑さ。ちょっとふくらまし、ねじり始めるとパーン、パーンと割れてしまつて形にならず、もう大変！「作つて、作つて」と子ども達にせがまれても割れる

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

びっくりしたり、感動したり

私は、今回のボランティアで初めて障害を持つ人と関わりました。今までの私の障害者に対するイメージは、内気な子が多いと思っていました。でも、会うとすぐ話しかけてくれたりして、なついてくれる速さにびっくりしました。みんなの明るさや素直さが伝わってきました。

一番感動したことは、普段人前であまり食べたがらなと聞いていた子が、みんなといっしょにかき氷を食べたことです。その子は話したり表現したりすることができないのです。でも私たちといっしょに集まって遊んだりすることで、「楽しい」とか、何か感じてもらえたのかな？と思うと、すごうれしくて感動しました。びっくりしたこともたくさんありました。みんなそれぞれ特技があるんです！絵とか英語とか…中には話すことは苦手だけれど、計算は得意なんて子もいました。好きなことに熱中する集中力は普通の子より桁外れにすごいです。本当にびっくりしました。

障害を持つ子に得意・不得意があるのと同じで、私たちにも苦手なことはたくさんあります。それは、誰でも同じことだから、障害をもっているから普通ではない、という考えは間違いなんだなあと感じました。

今回、ボランティアに参加して、私の障害者に対するイメージが変わりました。中には障害者を差別する人もいますが、本当のことを分かってほしいと思いました。ボランティアに参加できてよかったです。ありがとうございました。(ひばりが丘高校3年 飯塚 岬)



その3 笑顔で宿題をやろう！

8/20(水) 8/21(木) 8/22(金)

ふれあって、勉強して、充実の夏休みでした

私は今年の夏休みも、大和市民活動センターで色々なことをしました。絵本や紙芝居の読み聞かせでは、ボランティアの方々が絵本の登場人物になりきって、とてもおもしろい読み方で読んでくださって、高2の私でさえ、もっと聞いていたいほど、楽しいひとときでした。その他にも、「ワン・ピース」のみんなとお絵かきや折り紙、かき氷を食べたり、公園でバーベキューをしたりしました。みんなすぐにうちとけてくれたので、みんなと遊ぶのがとても楽しくて、帰る時間がきてもお別れしたくないぐらいでした。

「みんなで夏休みの宿題をしよう！」という企画では、望月さんというすごく優しくおもしろいおじさんが、学校の宿題やテストの勉強を、学校の先生よりわかりやすく教えてくださって、学校では理解できていなかったところもよくわかるようになりました。望月さんのお陰で夏休み明けのテストもこれまでより良い結果で、とてもうれしかったです。

小さな子どもたちから大人の方々、いろいろな世代の方たちとふれあえる機会は普通の生活ではなかなかありません。大和市民活動センターに来て、とても良い経験ができたと思います。昨年に引き続き、今年も「ワン・ピース」や活動センターのみなさん、望月さん、ありがとうございます。来年もよろしくお願ひします。(高2 E.S.)



いいにおいがするね。
わー、おいそう！

こと、割れること。「ごめんね」と言いなながらも暑さには勝てません。

バーベキューは設備が整えられ、自治会が管理しておられる公園で美味しくいただきました。こんな公園が近くにあるといいなーと思いました。短い時間でしたが、楽しい一日を過ごしました。(箕輪久美子)

折り紙を習いました

「おりがみサークル」のみなさんにバラの花の折りかたを習いました。リアルなバラが折りあがり、参加者からはカッコフェスタの会場を飾るのにいいね、と意欲的な意見が出されました。センターの会議室に作品を飾っておりますので、会議室利用のときにご覧ください。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

らんう新す紙会勉伝はもつお
し言た孫るべ議と強う若こに互
さを葉な世代のとでも者こにいに
育アががののうは、ん、こにはや
んで己希代のうで、聞のこは、先
けうの望のコン物で、く思思、素
けより存生みスタのた、先月十八
けたりう存在スタのた、先月十八
たらゆい存生みスタのた、先月十八
らとより存生みスタのた、先月十八
思て貫うことに繋がる。《ボラ

濱谷美代子(柏木学園高等学校・国語担当)

先生からお便りをいただきました

大和市民活動センター室内掲示板の取り扱いについて

センター室内掲示板には大和市、市民活動センターそして登録団体等からの情報掲示を行っていますが、煩雑な掲示現状を改善するために、下記のとおり取り計らいますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

<基本的事項>

1. 掲示は登録団体等が市民活動センターの承認を得て行う。
2. 掲示物の撤去とファイルもその団体等が行う。
ただし、下記の掲示基準に違反した場合は市民活動センターの職員がその団体などの了解なく措置できることとする。
3. 当該基準は2008年10月1日より適用する。

<掲示基準>

1. 掲示紙はA4サイズ以下を基本とする。
(逐次、該当団体等は変更をお願いします)
2. 掲示期間は次のとおりとする。
(1) 団体紹介や会員募集に関するものは2ヶ月とし、同一物の再掲示は2ヶ月後に行えるものとする。
(2) イベント等期限のあるものは、その期限までとする。
なお、同紙上同一イベントが複数開催の場合、その間隔が2ヶ月以上あるものは、一端掲示を外すこととする。
3. 掲示紙と同一物やその付属物は掲示板下部にストックする。
4. 掲示期間を終えた掲示紙と付属物等は団体ファイルに綴じる。そのファイルの整理や改廃はその団体が行う。
5. 雑誌類については上記に準じて取扱うこととする。